



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月31日

上場会社名 株式会社中村屋 上場取引所 東
 コード番号 2204 URL http://www.nakamuraya.co.jp/
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 達也
 問合せ先責任者(役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 二本松 壽 (TEL) 03-5454-7125
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	29,919	0.6	533	△3.3	603	0.3	361	5.4
28年3月期第3四半期	29,726	0.0	551	224.0	601	104.1	342	58.0

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 818百万円(17.6%) 28年3月期第3四半期 696百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	60.91	—
28年3月期第3四半期	57.88	—

(注) 当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	43,525	22,081	50.7
28年3月期	40,178	21,821	54.3

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 22,081百万円 28年3月期 21,821百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	10.00	10.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	100.00	100.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2 当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。なお、配当予想の実質的な変更はございません。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,900	8.5	1,620	33.7	1,680	34.3	4,240	470.8	716.38

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 2 平成29年3月期通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	5,976,205株	28年3月期	5,976,205株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	45,717株	28年3月期	53,219株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	5,926,922株	28年3月期3Q	5,917,444株

(注) 1 当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

(注) 2 期末自己株式数には、従業員持株会処分型ESOP(信託口)が所有する当社株式数を含めて記載しております。

29年3月期3Q 32,700株 28年3月期 41,800株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・平成29年3月期の連結業績予想につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績については、今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

(1株当たり配当及び業績予想について)

当社は、平成28年6月29日開催の第95回定時株主総会において、平成28年10月1日を効力発生日とする株式併合について承認可決され、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。なお、株式併合を考慮しない平成29年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成29年3月期の配当予想
1株当たり配当金 期末 10円00銭
2. 平成29年3月期の連結業績予想
1株当たり当期純利益 通期 71円64銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における菓子・食品業界は、消費マインドの回復に遅れが見られるなか、消費者の根強い節約・低価格志向による価格競争の激化や例年でない天候への対応など、厳しい状況が続きました。

このような環境の下、当中村屋グループでは「中期経営計画2015-2017」に掲げた中期ビジョン「事業構造改革による現状打破を実行し、収益体質の強化と成長軌道への転換を図る」を実現するため、「選択と集中」視点から、成長マーケットへの積極展開と経営効率の向上を推進しました。

以上のような経過の中、当第3四半期連結売上高は、29,919,250千円 前年同期に対し193,207千円、0.6%の増収となりました。

利益面におきましては、売上原価の増加により営業利益は532,873千円 前年同期に対し18,359千円の減益となり、営業外収支の改善により経常利益は603,013千円 前年同期に対し1,914千円の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は360,984千円 前年同期に対し18,500千円の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金の減少1,288,980千円等がありましたが、受取手形及び売掛金の増加3,027,855千円、商品及び製品の増加587,617千円、投資有価証券の増加463,485千円等により、前連結会計年度末に比べ3,346,771千円増加し、43,524,527千円となりました。

負債は、賞与引当金の減少309,788千円、長期借入金の減少256,201千円、退職給付に係る負債の減少236,167千円等がありましたが、短期借入金の増加2,555,905千円、支払手形及び買掛金の増加885,855千円等により、前連結会計年度末に比べ3,086,501千円増加し、21,443,710千円となりました。

純資産は、配当金の支払等による利益剰余金の減少等がありましたが、その他有価証券評価差額金の増加322,684千円等により、前連結会計年度末に比べ260,270千円増加し、22,080,817千円となりました。

(キャッシュ・フローについて)

当第3四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,288,812千円減少し、1,096,160千円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,349,469千円の支出となりました。これは主に、仕入債務の増加885,855千円、減価償却費863,771千円等による収入があったものの、売上債権の増加3,027,855千円、たな卸資産の増加734,138千円等があったことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,643,635千円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,603,086千円等があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,704,289千円の収入となりました。これは主に、配当金の支払額592,049千円、長期借入金の返済による支出250,296千円等があったものの、短期借入金の純増額2,550,000千円等があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期の連結業績予想につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ4,616千円増加しております。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,391,205	1,102,225
受取手形及び売掛金	4,227,852	7,255,707
商品及び製品	1,233,864	1,821,482
仕掛品	49,608	51,157
原材料及び貯蔵品	1,061,029	1,206,000
繰延税金資産	409,775	339,835
その他	344,263	322,167
貸倒引当金	△4,929	△8,395
流動資産合計	9,712,667	12,090,179
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,112,232	8,073,597
土地	13,748,156	13,748,156
その他(純額)	2,002,260	2,626,067
有形固定資産合計	23,862,647	24,447,819
無形固定資産		
その他	262,790	263,584
無形固定資産合計	262,790	263,584
投資その他の資産		
投資有価証券	5,515,945	5,979,429
その他	831,228	750,317
貸倒引当金	△7,521	△6,801
投資その他の資産合計	6,339,652	6,722,945
固定資産合計	30,465,089	31,434,348
資産合計	40,177,756	43,524,527
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,507,967	2,393,822
短期借入金	343,412	2,899,316
リース債務	47,566	46,646
未払法人税等	208,588	103,299
賞与引当金	614,787	304,999
資産除去債務	—	2,065
その他	2,326,870	2,682,281
流動負債合計	5,049,190	8,432,428
固定負債		
長期借入金	4,084,637	3,828,436
リース債務	101,864	86,475
繰延税金負債	841,380	1,100,414
退職給付に係る負債	6,841,708	6,605,541
資産除去債務	84,784	81,974
その他	1,353,646	1,308,443
固定負債合計	13,308,019	13,011,283
負債合計	18,357,209	21,443,710

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,469,402	7,469,402
資本剰余金	8,136,391	8,141,149
利益剰余金	6,796,116	6,564,802
自己株式	△218,584	△188,852
株主資本合計	22,183,325	21,986,500
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,408,870	1,731,554
退職給付に係る調整累計額	△1,771,648	△1,637,237
その他の包括利益累計額合計	△362,778	94,317
純資産合計	21,820,547	22,080,817
負債純資産合計	40,177,756	43,524,527

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第二四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	29,726,043	29,919,250
売上原価	17,640,883	17,868,320
売上総利益	12,085,160	12,050,930
販売費及び一般管理費	11,533,927	11,518,056
営業利益	551,233	532,873
営業外収益		
受取利息	1,588	427
受取配当金	46,319	59,646
その他	42,164	34,796
営業外収益合計	90,071	94,868
営業外費用		
支払利息	27,043	21,477
支払手数料	4,491	2,280
その他	8,671	972
営業外費用合計	40,205	24,729
経常利益	601,099	603,013
特別利益		
固定資産売却益	—	604
資産除去債務履行差額	—	582
特別利益合計	—	1,185
特別損失		
固定資産除却損	7,389	20,018
固定資産売却損	2,019	—
減損損失	18,855	14,389
投資有価証券売却損	1,400	—
特別損失合計	29,663	34,406
税金等調整前四半期純利益	571,436	569,792
法人税、住民税及び事業税	48,234	72,432
法人税等調整額	180,719	136,375
法人税等合計	228,953	208,808
四半期純利益	342,484	360,984
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	342,484	360,984
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	349,010	322,684
退職給付に係る調整額	4,030	134,411
その他の包括利益合計	353,040	457,095
四半期包括利益	695,524	818,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	695,524	818,079
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	571,436	569,792
減価償却費	799,331	863,771
減損損失	18,855	14,389
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7,924	2,745
賞与引当金の増減額(△は減少)	△299,096	△309,788
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△235,184	△42,436
受取利息及び受取配当金	△47,907	△60,073
支払利息	27,043	21,477
為替差損益(△は益)	△7,342	△3
投資有価証券売却損益(△は益)	1,400	—
有形固定資産除却損	7,389	20,018
有形固定資産売却損益(△は益)	2,019	△604
売上債権の増減額(△は増加)	△2,672,870	△3,027,855
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,251,349	△734,138
仕入債務の増減額(△は減少)	1,142,382	885,855
未払消費税等の増減額(△は減少)	△177,603	△245,750
役員退職慰労未払金の増減額(△は減少)	△5,091	—
その他	516,974	788,196
小計	△1,601,689	△1,254,403
利息及び配当金の受取額	92,163	101,279
利息の支払額	△27,107	△21,598
法人税等の支払額	△81,604	△174,748
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,618,237	△1,349,469
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	383,579	168
有形固定資産の取得による支出	△474,071	△1,603,086
無形固定資産の取得による支出	△62,869	△45,321
投資有価証券の取得による支出	△8,082	△8,407
投資有価証券の売却による収入	1,400	—
投融資による支出	△73,500	△11,166
投融資の回収による収入	136,809	44,857
資産除去債務の履行による支出	△12,000	△21,300
その他	480	620
投資活動によるキャッシュ・フロー	△108,255	△1,643,635
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,350,000	2,550,000
長期借入金の返済による支出	△74,262	△250,296
リース債務の返済による支出	△39,906	△37,855
自己株式の純増減額(△は増加)	38,104	34,490
配当金の支払額	△591,046	△592,049
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,682,890	1,704,289
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,343	3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△38,259	△1,288,812
現金及び現金同等物の期首残高	1,505,002	2,384,972
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,466,743	1,096,160

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	菓子事業	食品事業	飲食事業	不動産 賃貸事業	その他の 事業(注)	
売上高						
外部顧客への売上高	20,423,506	5,328,900	2,356,550	962,672	654,415	29,726,043
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	120,900	—	120,900
計	20,423,506	5,328,900	2,356,550	1,083,572	654,415	29,846,943
セグメント利益 又は損失(△)	1,423,468	256,085	△62,219	339,669	55,555	2,012,559

(注) 報告セグメントの「その他の事業」は、連結子会社が営むスポーツクラブの営業及び保険代理業であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,012,559
全社費用(注)	△1,461,326
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	551,233

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「飲食事業」セグメントにおいて、当初想定していた収益が見込めない一部の店舗及び「菓子事業」セグメントにおいて、営業所の移転確定に伴う一部設備撤去による減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては18,855千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	菓子事業	食品事業	飲食事業	不動産 賃貸事業	その他の 事業(注)	
売上高						
外部顧客への売上高	20,457,629	5,565,550	2,223,343	976,857	695,872	29,919,250
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	120,338	—	120,338
計	20,457,629	5,565,550	2,223,343	1,097,196	695,872	30,039,588
セグメント利益又は損失(△)	1,285,574	435,741	△88,267	331,251	76,266	2,040,565

(注) 報告セグメントの「その他の事業」は、連結子会社が営むスポーツクラブの営業及び保険代理業であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,040,565
全社費用(注)	△1,507,692
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	532,873

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「飲食事業」セグメントにおいて、当初想定していた収益が見込めないため、一部店舗において減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては14,389千円であります。